

資料 市民アンケート調査の実施内容（案）

1. 調査目的

- ・ **移動実態の把握**：外出目的別に移動実態（行き先、移動手段、時間帯や公共交通の利用状況等）を把握します。
- ・ **コロナ禍の変化把握**：新型コロナウイルスの感染拡大前後で、**生活様式や外出状況がどのように変化**したか把握します。
- ・ **今後の公共交通に求める内容**：既存の取組みの**満足度や今後の重要度、今後の新たな取組みとして求める内容**を把握します。
- ・ **地域別の意見を把握**：**地域別に実態や意向把握ができるよう配布数**を設定します。

2. 地域、配布数の設定

- ・ **地域分類**：市内を9地域に分類し、それぞれの回答傾向を把握します。
- ・ **配布、回収目標**：配布総数は2,500部、1世帯あたり2票同封し、各地域統計的に分析可能な100票以上の回収を目指します（回収率は40%を想定）。
- ・ **配布、回収方法**：郵送配布、郵送回収とします。

●市内9地域の位置



●各地域の人口数と配布、回収計画

地区	人口数	配布部数	世帯回収	個票回収
市全体	151,255	2,500	1,000	1,500
本町・栄町	25,792	493	197	296
久米川町	16,325	242	97	146
秋津町	16,923	267	107	161
青葉町	11,218	187	75	113
恩多町	15,052	224	90	135
萩山町	13,406	245	98	147
富士見町・美住町	25,504	414	166	249
廻田町・多摩湖町	12,336	188	75	113
諏訪町・野口町	14,699	240	96	144

※人口数は令和2年1月時点

※配布部数は各地域一定の抽出率(3.4%)

※世帯回収率は40%を想定(本市での過去のアンケート調査より)

3. 実施スケジュール

本日：調査目的、配布回収数の確認、**調査項目について協議**

↓ **意見内容を踏まえ事務局で調査票案を作成**

次回の検討会（5月下旬予定）：調査内容、調査票の**確定**

↓ **6～8月で調査実施**（配布回収、データ入力、集計分析）

次々回の検討会（10月予定）：回収状況、各項目の**結果報告、考察、協議**

4. 調査項目（案）

※今後、調査項目案をもとに調査票を作成し、次回の検討会でお示しします。

※調査票、枚数により項目を調整する可能性があります。

○個人属性	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・年代 ・職業 ・世帯構成 ・自動車、免許保有有無 ・最寄り駅またはバス停の名称と徒歩距離
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・年代や世帯構成、自動車や免許の保有状況、バス停までの距離を把握することで、公共交通が利用可能な方か、世帯構成として新たな移動手段が必要な方かを整理
○日常の移動状況	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤通学、買い物、通院、その他私事で以下を把握 ・移動先（施設、市区町村） ・移動手段 ・移動頻度 ・移動時間帯 ・駅までの交通手段
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の地域別の移動実態を詳細に把握 ・特に買い物や通院で利用される具体施設を把握 ・個人属性と合わせ、公共交通の利便性が高い地域とそうでない地域での移動手段の比較を実施
○公共交通の利用状況	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道、路線バス、グリーンバス、タクシーの利用頻度
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や年代、公共交通の利用環境別に頻度を比較
○コロナ前後の移動変化	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・目的別の移動頻度の変化、通販など購買状況の変化
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道やバスなど統計資料として入手が難しい日常的な移動量の変化を把握する
○公共交通の満足度、重要度	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの市の公共交通に関する施策の満足度、今後の重要度、を把握
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・各取組みについて年代別や地域別の満足度と今後の重要度の比較を行い、今後必要となる取組みをあぶりだす
○今後の利用可能性	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな移動手段を想定した場合の利用意向（利用するか、利用目的、目的地、頻度、どのような手段から転換するか）を把握
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな移動手段として求められている内容、必要性、実現可能性を検証
○公共交通に対する姿勢	把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の維持に向けた市民の参加意欲、関心、市の取組みに関する評価（行政補助のあり方等）について把握
	設定意図	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の公共交通の維持に向け、積極的な利用、維持や改善への参画などの考え方を把握